



■交通案内 【JR】瀬戸大橋線・宇野みなと線 大元駅下車徒歩5分
 【バス】岡山駅前より閑屋町入口・健康づくり財団線又は、
 汗入・妹尾・火の見・重井病院・コンベックス岡山前方面、
 JR児島駅行き、興除営業所行きにて西古松停留所下車徒歩1分

独立行政法人 自動車事故対策機構
岡山療護センター

〒700-0927 岡山市北区西古松2丁目8番35号
 TEL.086-244-7041 FAX.086-244-7045
<http://www.okaryougo.jp/>

設置  独立行政法人
自動車事故対策機構

運営  社会福祉法人
済生会 支部岡山県済生会



独立行政法人 自動車事故対策機構
岡山療護センター
 自動車事故による脳損傷の重度後遺障害者専門病院

安全で優しい医療と看護を提供します。



ごあいさつ

自動車事故対策機構 岡山療護センターでは、自動車事故による脳損傷で重度後遺障害の残る患者様に入院をしていただき一日も早い社会復帰をめざして、最良の医療を提供しています。

基本方針は「優しい医療・看護の実践」です。

患者様の回復に向けて、環境づくりや四季折々の行事を計画して、試行錯誤しながら治療効果の向上を図っています。

また、優れた専門知識を生かして治療、看護の技術開発・普及・研究に励み、その成果を公表することにより、質の高い医療を提供できる医療従事者の育成にも努めています。

岡山療護センターは、安全で優しい医療、看護の提供をいたします。

岡山療護センター センター長



優しい医療
あたたかい看護

設立の経緯

自動車事故による脳損傷または脊髄損傷によって、重度の後遺障害が残り、寝たきりの状態にある被害者を抱えた家庭のご家族の精神的、肉体的及び経済的な苦しみは極めて大きなものがあります。こうした負担の軽減を図ることにより、被害者救済の充実を期すため、自動車事故対策センターでは、脳損傷者には昭和54年8月から、脊髄損傷者には56年10月から介護料の支給を始めてまいりました。

しかし、こうした被害者を抱える家庭には、「病院側の都合で退院した」、「介護のため家庭内の他のことがほとんどできない」、「介護に疲れた」、「家庭の間がうまくいかない」などの事情が明らかになってきました。こうした介護の困難さは、ひいては家庭崩壊につながる緊急問題として提起されました。検討が行われた結果、こうした家

庭問題を解決するとともに、十分な治療と看護を行う施設を設置・運営することとし、昭和56年第94回国会に自動車事故対策センター法の一部を改正する法律案が提出され、同年6月同法の一部改正が行われ、自動車事故による脳損傷の重度後遺障害者を受け入れるための療護施設の設置・運営がセンター業務に追加されました。これにより、昭和59年2月千葉市に全国第一番目の療護施設「自動車事故対策センター附属千葉療護センター」を開設、平成元年7月仙台市に二番目の施設として「東北療護センター」を開設し、良好な成果を上げてきました。

こうした業績を踏まえ、また、中・四国および兵庫県西部の地域における療護施設に対する強い要望に応じて、全国三番目の療護施設を岡山市に設置することとなり、平成6年

2月「岡山療護センター」を開設、業務を開始しました。

「岡山療護センター」は、運営を委託する方式とし、脳神経外科他17診療科・救急センター他12センターを有して永年の経験と優れた実績がある、社会福祉法人躰済生会支部岡山県済生会（岡山済生会総合病院）へ運営を委託しております。

※自動車事故対策センターは、平成15年10月1日より独立行政法人自動車事故対策機構に改組。

特色

当療護センターは、入院患者の社会復帰の可能性を追求しながら、適切な治療と看護を行うことを目的とする脳損傷の重度後遺障害者専門の病院であって、千葉療護センター・東北療護センターにつく第三番目のものです。

入院患者のわずかな意識の回復の兆をもとらえ、効果的な治療及び看護を行うため、病棟に病室の仕切りを最小限にしたワンフロアシステムを取り入れ、集中的に観察できるようにしています。さらに、ベッドの間隔、訓練場、浴室などのスペースも十分に確保しています。

また、患者の回復に向けての環境づくりとして、季節や1日の移り変わりが感じられるように、大きな窓のそばに全てのベッドを配置するとともに、日光浴、緑地の散歩などが行えるようにサニーテラスや緑地が設けられています。

患者に対し、よりよい治療と看護を行うため、全てのベッドサイドに医療パネルを備えています。

看護方式は同じ看護師が一人の患者を継続して受け持つプライマリー・ナーシングを導入しています。



施設概要

所在地 〒700-0927 岡山市北区西古松2丁目8番35号

面積 15,272㎡

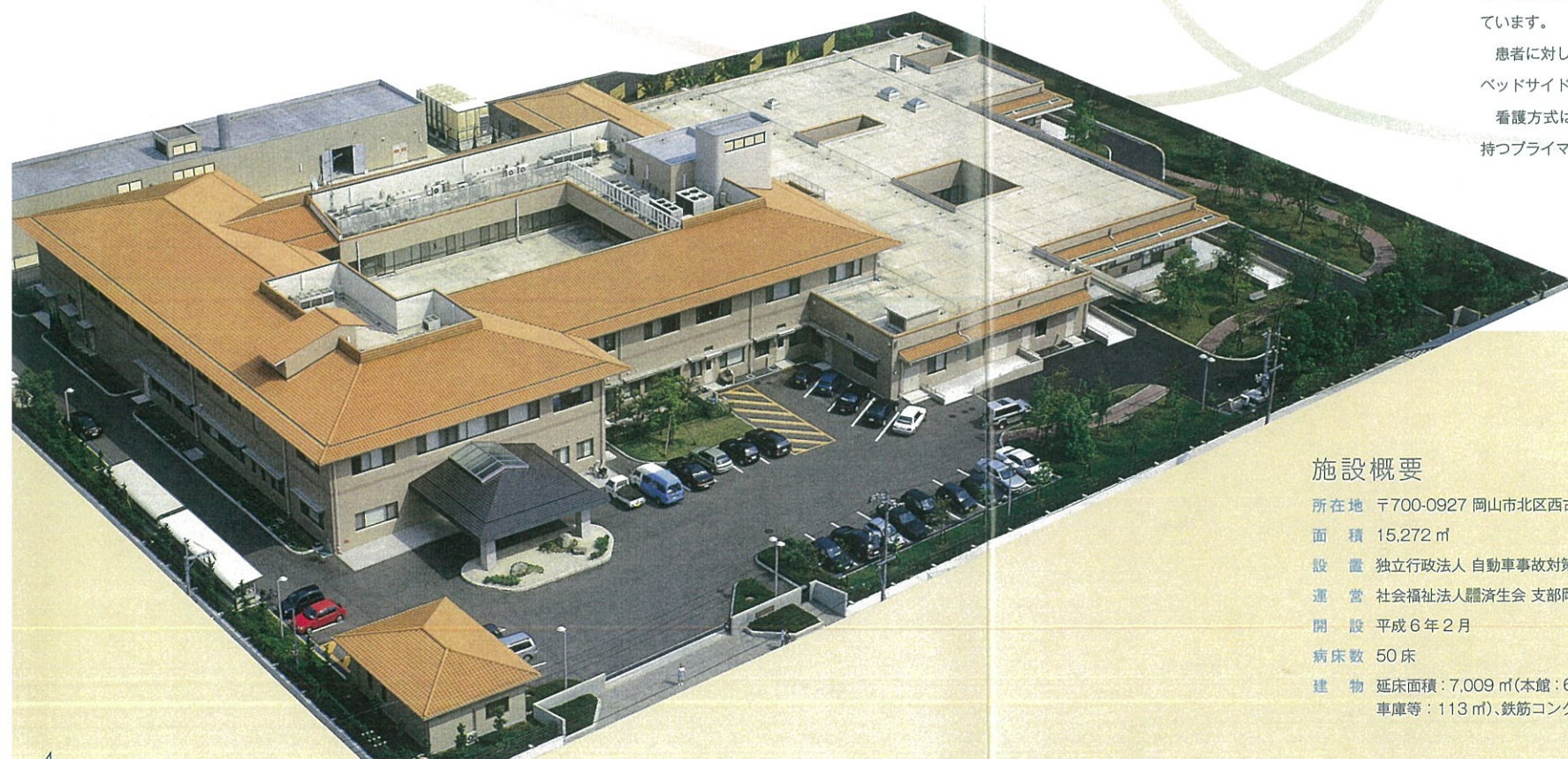
設置 独立行政法人自動車事故対策機構

運営 社会福祉法人躰済生会 支部岡山県済生会(岡山済生会総合病院)

開設 平成6年2月

病床数 50床

建物 延床面積：7,009㎡(本館：6,081㎡・別館：403㎡・設備棟：412㎡・車庫等：113㎡)、鉄筋コンクリート造り 平屋建一部2階





- 病室 / 43床
- 感染症患者室 / 1床
- バイオクリーンルーム / 1床室×2、4床室×1
- 長時間患者監視装置
- 特殊浴槽 (リフト式特殊浴槽4台、特殊座位浴槽1台)
- ボディソニック



あきらめない看護

自動車事故による脳損傷（遷延性意識障害）によって重度後遺障害が残った患者様に、社会復帰の可能性を追求しながら最良の治療と看護を提供しています。

緑に囲まれた明るいワンフロアの病棟で、プライマリ・ナーシング体制の下、スタッフ全員が協力

しながら、患者様の回復に向けた看護を日々実践しています。

私達は人を大切に思う心をもって、あきらめることなく、人間の生きる力の強さを信じ、「生きる力を支える看護」を求め続けていきます。

患者様の症状に応じて、理学療法士、作業療法士、言語聴覚士により各種療法を行っています。

理学療法部門 / 骨、関節、筋肉を中心とした身体機能に応じて運動療法を行います。

作業療法部門 / 更衣・整容（洗顔や髭剃りなど）・食事などの動作の獲得や社会適応能力の向上を目指した援

助を行います。
言語聴覚療法部門 / 主に発声、発語や文字盤の使用など意思疎通手段の獲得を目指す言語療法、飲み込みやすい食形態の選定や飲み込み機能の向上を目指す摂食機能療法、注意の分配・記憶・計算・理解・学習・思考など高次脳機能面の援助を行います。

あしたの笑顔のために





手術室



X線コンピュータ断層撮影装置(CT)



X線骨密度測定装置



核医学画像診断装置(SPECT/CT)



磁気共鳴コンピュータ断層撮影装置(MRI 3.0T)



X線テレビ装置



高気圧酸素治療装置

- 磁気共鳴コンピュータ断層撮影装置(MRI:3.0T)
- X線コンピュータ断層撮影装置(CT:320例)
- 核医学画像診断装置(SPECT/CT)
- X線テレビ装置
- X線骨密度測定装置
- 高気圧酸素治療装置

診療

質の高い医療を提供

CT(X線コンピュータ断層撮影装置)、SPECT / CT(核医学画像診断装置)やMRI(磁気共鳴コンピュータ断層撮影装置)、Functional MRI(機能的MRI)さらに高気圧酸素治療等の高度先進医療機器を用い、患者様の残存する脳機能や新たな脳機能の評価等を

新しい手法で施行し、重度後遺障害者(遅延性意識障害者)の新たな治療法を研究しています。

また、岡山大学医学部附属病院、岡山済生会総合病院等との連携もあり質の高い医療を提供しています。

薬局



- 全自動散薬・錠剤分包器
- 散薬監査システム
- クリーンベンチ

一人ひとりの状況や回復の変化に合わせて、薬品の剤形や調剤方法を変えて調剤業務を行っています。

検査



- 自動血球計数機
- 血液ガス分析機
- 生化学自動分析装置
- 細菌検査システム
- 万能顕微鏡
- 脳波計

患者様の状態を把握するため、検体検査や神経生理検査、体組成検査を行います。これらの結果を元に、病気の発見、医師の診断の補助や治療薬選択をしています。

地域連携室



地域連携室では、看護師、医療ソーシャルワーカーが患者様、ご家族の療養に関わる様々なご相談に応じています。

- 入院相談
- 医療費等の社会保障制度に関わる相談
- 退院先の相談・調整
- 退院後の生活上で生じる様々な問題に対する相談
- 各地域関係部署との連携
- その他不安なこと

【相談日・時間】
月～金曜日(祝日除く)
8:30～17:00
【連絡先】
TEL:086-244-7041
FAX:086-244-7045

ナスバは 安全・安心の パートナー



「NASVA」のAとVからエレメントが広がる様子は、前方を照らすサーチライトを点けた車が行き交う姿であり、これは事故撲滅に向けて注意を促しつづけるナスバの姿勢を表すと共に、人々の未来が明るく、光に満ちた希望あふれるものであるようにといったナスバの願いも込められています。

自動車事故対策機構

自動車事故対策機構では、自動車事故により脳損傷を受け極めて重度の後遺障害が残り、治療と常時介護を必要とする方のうち、一定の要件に該当する方に入院していただき、社会復帰の可能性を追求しながら適切な治療と看護を行う重度後遺障害者専門の病院を設置し、運営をしています。(脊髄損傷の方は除きます)

【入院要件】※一般入院

1. 自動車事故
2. 脳損傷: 常時介護が必要な重度後遺障害者(脊髄損傷は非該当)
3. 遷延性意識障害
原則として下記要件(植物状態の定義-日本脳神経外科学会 1972年)に該当する者。
 - 1) 自力移動が不可能
 - 2) 自力摂食が不可能
 - 3) 尿管失禁状態にある
 - 4) たどえ声は出しても意味ある発言は不可能
 - 5) 目を開け、手を握れ、など簡単な命令にはかろうじて応じることもあるが、それ以上の意思の疎通は不可能である。
 - 6) 眼球はかろうじて物を追っても認識はできない。
4. 入院期間
最大概ね3年

概要

自動車事故の発生の防止とその被害者の保護を図るため、昭和48年12月から自動車事故対策センターの名称で業務を行ってききましたが、特殊法人等改革の一環により平成15年10月1日から新たに自動車事故対策機構(独立行政法人自動車事故対策機構法、法律第183号)と名称を改め、より一層なる活動をしています。

「療護センター」は、昭和59年2月に千葉療護センター(千葉市)、平成元年7月に東北療護センター(仙台市)、平成6年2月に岡山療護センター(岡山市)、平成13年7月に中部療護センター(岐阜県美濃加茂市)を開設し、自動車事故により脳損傷を生じ、治療と看護を必要とする重度の後遺障害者を対象とした病院です。

運営は、治療と看護をその地域において永年の経験と優れた実績のある医療法人へそれぞれ運営委託を行い良好な成果をあげています。

また、他の被害者保護業務では、重度の後遺障害者を抱えた家族の経済的負担や心身の負担を軽減するため、昭和54年から介護料の支給を続けています。

沿革

名称	独立行政法人自動車事故対策機構
所在地	〒130-0013 東京都墨田区錦糸3-2-1 アルカイースト19F
設立年月日	平成15年10月1日
昭和48年 7月	自動車事故対策センター法(法律第65号)公布
昭和48年12月	運輸大臣の設立認可
昭和48年12月	自動車事故対策センターの設立
昭和54年 8月	脳損傷による重度後遺障害者へ介護料支給
昭和56年10月	脊髄損傷による重度後遺障害者へ介護料支給
昭和59年 2月	千葉療護センター業務開始
平成 1年 8月	東北療護センター業務開始
平成 6年 2月	岡山療護センター業務開始
平成13年 7月	中部療護センター業務開始
平成14年12月	独立行政法人自動車事故対策機構法(法律第183号)公布
平成15年10月	独立行政法人自動車事故対策機構設立
平成19年12月	NASVA委託病床 中村記念病院、聖マリア病院業務開始
平成25年 1月	NASVA委託病床 泉大津市立病院業務開始
平成28年 5月	NASVA委託病床 湘南東部総合病院業務開始
平成30年 1月	NASVA委託病床 藤田医科大学病院業務開始
平成31年 1月	NASVA委託病床 金沢脳神経外科病院業務開始
令和 2年 2月	NASVA委託病床 松山市民病院業務開始

業務

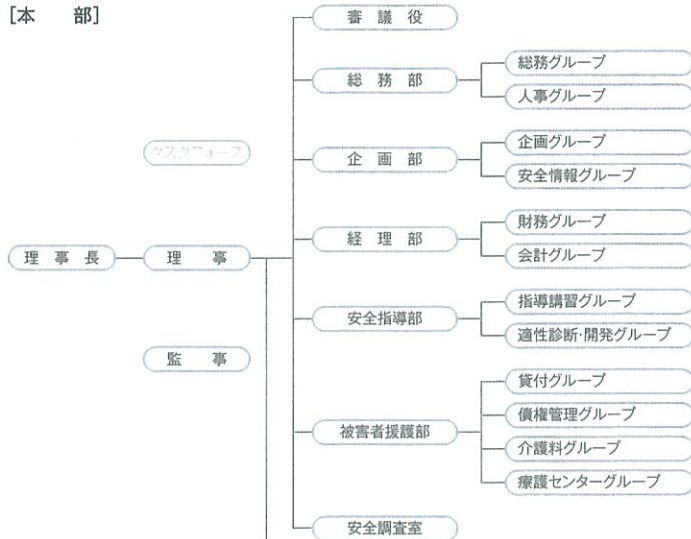
- 自動車事故による被害者保護の増進のための事業
療護施設の設置、運営
重度後遺障害者介護料支給
交通遺児育成資金の無利子貸付
家庭相談、友の会活動
- 自動車事故の防止のための事業
運行管理者等の指導講習
運輸安全マネジメント支援
運輸安全マネジメント評価
運転者の適性診断・カウンセリング
安全マネジメントコンサルティング
- 安全な自動車選びの情報提供
自動車の安全性試験(自動車アセスメント)
試験の結果は
携帯サイト(NASVA mobile)へ
- 交通事故被害者ホットライン
☎0570-000738
JP電話からは☎03-6853-8002
土・日・祝日を除く9:00~17:00
- 自賠制度の周知宣伝及び調査・研究とその成果の普及事業

ホームページ

<http://www.nasva.go.jp>

組織

[本部]



[地方機関]

主管支所 (9カ所)

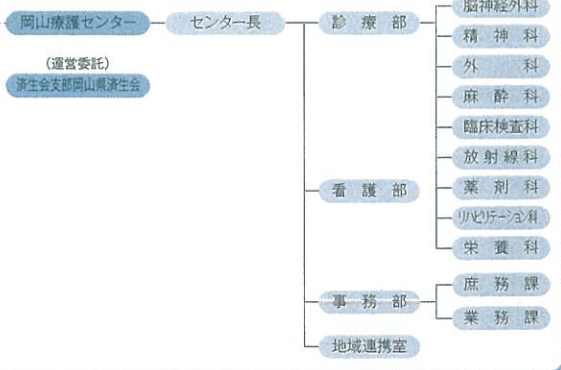
支所 (41カ所)

沖繩支所

東北療護センター (運営委託)

千葉療護センター (運営委託)

中部療護センター (運営委託)



所在地一覧

自動車事故対策機構所在地一覧

名称	郵便番号	所在地	電話番号	FAX
本部	〒130-0013	東京都墨田区錦糸3-2-1 アルカイスト19F	03-5608-7560	03-5608-8610
千葉療護センター	〒261-0012	千葉市美浜区磯辺3-30-1	043-277-0061	043-277-2259
東北療護センター	〒982-0012	仙台市太白区長町南4-20-6	022-247-1171	022-247-3513
岡山療護センター	〒700-0927	岡山市北区西古松2-8-35	086-244-7041	086-244-7045
中部療護センター	〒505-0034	美濃加茂市古井町下古井630	0574-24-2233	0574-24-2230
札幌主管支所	〒060-0032	札幌市中央区北2条東12-98-42 北2条新川ビル8F	011-218-8155	011-218-8156
函館支所	〒041-0806	函館市美原1-18-10 函館東京海上日動ビル3F	0138-88-1007	0138-44-0555
釧路支所	〒085-0018	釧路市黒金町7-4-1 太平洋興発ビル2F	0154-32-7021	0154-32-7023
旭川支所	〒079-8442	旭川市流通団地2条 4-32-1 旭川地区トラック研修センター2F	0166-40-0111	0166-40-0112
仙台主管支所	〒984-0015	仙台市若林区卸町5-8-3 宮城県トラック会館2F	022-204-9302	022-782-1825
福島支所	〒960-8031	福島市栄町7-33 福島トヨタビル	024-522-6626	024-522-6627
岩手支所	〒020-0871	盛岡市中ノ橋通1-4-22 中ノ橋106ビル	019-652-5101	019-652-5150
青森支所	〒030-0843	青森市大字浜田字豊田139-21 青森県交通会館	017-739-0551	017-739-0552
山形支所	〒990-0031	山形市十日町2-4-19 ハーモニー山形ビル2F (旧 住友生命山形第2ビル2F)	023-609-0500	023-615-6037
秋田支所	〒010-0962	秋田市八橋大畑2-12-53 秋田県自動車会館	018-863-5875	018-863-5884
新潟主管支所	〒950-0965	新潟市中央区新光町6-4 新潟県トラック総合会館2F	025-283-1141	025-283-1143
長野支所	〒381-8556	長野市南長池710-3 長野県トラック会館2F	026-480-0521	026-263-1570
石川支所	〒920-8213	金沢市直江東1-2 石川県自動車会館2F	076-239-3207	076-239-3208
富山支所	〒939-2708	富山市婦中町島本郷1-5 富山県トラック会館1F	076-421-1631	076-421-1637
東京主管支所	〒130-0013	墨田区錦糸1-2-1 アルカセントラルビル8F	03-3621-9941	03-3621-9944
神奈川支所	〒222-0033	横浜市港北区新横浜2-11-1 神奈川県トラック総合会館	045-471-7401	045-471-7405
千葉支所	〒261-7125	千葉市美浜区中瀬2-6-1 ワールドビジネスガーデン マリアハウス25F	043-350-1730	043-350-1731
埼玉支所	〒330-0062	さいたま市浦和区仲町3-12-6 J-S-1ビル6F	048-824-1945	048-824-1946
茨城支所	〒310-0026	水戸市泉町3-1-28 第2中央ビル	029-226-0591	029-226-0592
群馬支所	〒370-0006	高崎市閑屋町4-5-4 高崎トラック会館	027-365-2770	027-365-2771
栃木支所	〒320-0065	宇都宮市駒生町1288-2 宇都宮ロイヤルコーポ	028-622-9001	028-622-9002
山梨支所	〒406-0034	笛吹市石和町唐柏1000-7 山梨県自動車総合会館	055-262-1088	055-262-1089
名古屋主管支所	〒460-0003	名古屋市中区錦1-18-22 名古屋ATビル8F	052-218-3017	052-218-3018
静岡支所	〒420-0837	静岡市葵区日出町1-2 TOKAI日出町ビル1F (旧 静岡住友ビル1F)	054-687-3421	054-205-1617
岐阜支所	〒500-8842	岐阜市金町4-30 明治安田生命岐阜金町ビル7F	058-263-5128	058-263-0051
三重支所	〒510-0085	四日市市諏訪町4-5 四日市諏訪町ビル8F	059-350-5188	059-350-5189
福井支所	〒910-0005	福井市大手3-2-1 福井ビル6F	0776-22-6006	0776-22-6146
大阪主管支所	〒540-0028	大阪府中央区常盤町1-3-8 中央大通FNビル10F	06-6942-2804	06-6942-2807
京都支所	〒612-8418	京都市伏見区竹田向代町51-5 京都自動車会館4F	075-694-5878	075-694-5875
兵庫支所	〒651-0083	神戸市中央区浜辺通5-1-14 神戸商工貿易センタービル11F	078-271-7601	078-271-7603
滋賀支所	〒524-0104	守山市木浜町2298-4 滋賀県トラック総合会館2F	077-585-8290	077-585-8291
奈良支所	〒630-8122	奈良市三条本町9-21 JR奈良伝宝ビル6F	0742-32-5671	0742-32-5672
和歌山支所	〒640-8157	和歌山市11番丁11 日本生命和歌山八番丁ビル7F	073-431-7337	073-431-8092
広島主管支所	〒733-0036	広島市西区観音新町2-4-25 第一愛理ビル1F	082-297-2255	082-297-2251
鳥取支所	〒680-0006	鳥取市丸山町219-1 鳥取県トラック協会研修センタービル	0857-24-0802	0857-24-0861
島根支所	〒690-0886	松江市母衣町55 松江商工会議所ビル	0852-25-4880	0852-25-4887
岡山支所	〒700-0941	岡山市北区青江1-22-33 岡山県トラック総合研修会館	086-232-7053	086-231-6742
山口支所	〒753-0814	山口市吉敷下東1-3-1 山陽ビル吉敷	083-924-5419	083-924-7614
高松主管支所	〒760-0066	高松市福岡町3-3-6 香川県トラック協会安全研修センタービル	087-851-6963	087-851-6962
徳島支所	〒770-0003	徳島市北田宮 2-14-50 徳島県トラック会館	088-631-7799	088-631-7781
愛媛支所	〒791-1114	松山市井門町1081-1 愛媛県トラック総合サービスセンター1F	089-960-0102	089-960-0103
高知支所	〒780-8016	高知市南の丸町 5-17 高知県トラック会館	088-831-1817	088-831-1824
福岡主管支所	〒812-0016	福岡市博多区博多駅南2-1-5 博多サンシティビル4F	092-451-7751	092-451-7753
佐賀支所	〒840-0816	佐賀市駅南本町6-4 佐賀中央第一生命ビルディング4F	0952-29-9023	0952-29-9024
長崎支所	〒850-0033	長崎市万才町7-1 住友生命長崎ビル11F	095-821-8853	095-821-8854
熊本支所	〒860-0806	熊本市中央区花畑町4-7 朝日新聞第一生命ビルディング6F	096-322-5229	096-322-5261
大分支所	〒870-0905	大分市向原西1-1-27 大分県トラック会館ビル3F	097-558-3155	097-558-3156
宮崎支所	〒780-0913	宮崎市恒久1-7-21 宮崎県トラック協会総合研修会館2F	0985-53-5385	0985-53-5396
鹿児島支所	〒780-0062	鹿児島市与次郎2-4-35 KSC鴨池5F	099-213-7250	099-213-7252
沖縄支所	〒900-0021	那覇市泉崎2-103-4 沖縄県ハイヤー・タクシー協会3F	098-836-4860	098-836-4214
岡山済生会総合病院	〒700-8511	岡山市北区国体町2番25号	086-252-2211(内)	086-252-7375